

情報開示(ディスクロージャー)

◎営業のご報告(ミニディスクロージャー誌)

業績概要や経営情報などを分かりやすくまとめた営業のご報告(ミニディスクロージャー誌)を発行しております。



◎インターネットホームページ

最新の経営情報や商品内容、キャンペーン情報などを掲載しております。また、ローンシミュレーションや店舗・ATMの検索などにも御利用いただけます。(https://www.aichibank.co.jp/)



◎会社説明会(IR)

機関投資家向けの会社説明会を定期的に開催しております。また、愛知銀行をより知っていただくために、個人投資家向けの会社説明会も開催しております。



※ディスクロージャー誌・営業のご報告(ミニディスクロージャー誌)は当行のホームページでもご覧になれます。

法定開示項目一覧

銀行法施行規則第19条の2、第19条の3及び、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第5条、第6条に規定された開示項目は以下のページに掲載しています。

銀行法施行規則に基づく開示項目

◎単体情報

ページ

1. 銀行の概況及び組織に関する事項

- (1) 持株数の多い順に10以上の株主に関する事項(氏名、持株数、割合)……………24

2. 銀行の主要な業務に関する事項

- (1) 直近の中間事業年度における事業の概況……………本編4～6
- (2) 直近の3中間事業年度及び2事業年度における主要な業務の状況を示す指標……………9
- ① 経常収益
- ② 経常利益又は経常損失
- ③ 中間純利益若しくは中間純損失及び当期純利益若しくは当期純損失
- ④ 資本金及び発行済株式の総数
- ⑤ 純資産額
- ⑥ 総資産額
- ⑦ 預金残高
- ⑧ 貸出金残高
- ⑨ 有価証券残高
- ⑩ 単体自己資本比率
- ⑪ 従業員数
- (3) 直近2中間事業年度における業務の状況を示す指標
- ① 主要な業務の状況を示す指標
- イ 業務粗利益及び業務粗利益率……………15
- ロ 国内・国際業務部門別の資金運用収支、役員取引等収支、特定取引収支及びその他業務収支……………15
- ハ 国内・国際業務部門別の資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利ざや……………15・16
- ニ 国内・国際業務部門の受取利息及び支払利息の増減……………15
- ホ 総資産経常利益率及び資本経常利益率……………16
- ヘ 総資産中間純利益率及び資本中間純利益率……………16
- ② 預金に関する指標

- イ 国内・国際業務部門別の流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高……………17
- ロ 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残存期間別の残高……………17
- ③ 貸出金等に関する指標
- イ 国内・国際業務部門別の手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高……………18
- ロ 固定金利・変動金利別の貸出金の残存期間別の残高……………18
- ハ 担保の種類別の貸出金残高及び支払承諾見返額……………18
- ニ 用途別の貸出金残高……………18
- ホ 業種別の貸出金残高及び割合……………19
- ヘ 中小企業等に対する貸出金残高及び割合……………19
- ト 特定海外債権残高の5%以上を占める国別の残高……………19
- チ 国内・国際業務部門別の預貸率の期末値及び期中平均値……………19
- ④ 有価証券に関する指標
- イ 商品有価証券(特定取引勘定を除く)の種類別の平均残高……………21
- ロ 有価証券の種類別の残存期間別の残高……………20
- ハ 国内・国際業務部門別の有価証券の種類別の平均残高……………20
- ニ 国内・国際業務部門別の預証率の期末値及び期中平均値……………21
3. 銀行の業務の運営に関する事項
- (1) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況……………本編10～18
4. 銀行の直近の2中間事業年度における財産の状況に関する事項
- (1) 中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書……………10～12
- (2) 貸出金のうち破綻先債権、延滞債権、3ヵ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権の額及びその合計額……………本編9

- (3) 自己資本の充実の状況……………25～38
- (4) 有価証券、金銭の信託、デリバティブ取引の取得価額又は契約価額、時価及び評価損益……………22・23
- (5) 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額……………19
- (6) 貸出金償却の額……………19
- (7) 金商法監査を受けている場合はその旨……………10

◎連結情報

ページ

1. 銀行及びその子会社等の主要な業務に関する事項

- (1) 直近の中間事業年度における事業の概況……………1
- (2) 直近の3中間連結会計年度及び2連結会計年度における主要な業務の状況を示す指標……………1
- ① 経常収益
- ② 経常利益又は経常損失
- ③ 中間純利益若しくは中間純損失及び当期純利益又は当期純損失
- ④ 包括利益
- ⑤ 純資産額
- ⑥ 総資産額
- ⑦ 連結自己資本比率
2. 銀行及び子会社等の直近の2中間連結会計年度における財産の状況に関する事項
- (1) 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書及び中間連結株主資本等変動計算書……………2・3
- (2) 貸出金のうち破綻先債権、延滞債権、3ヵ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権の額及びその合計額……………本編9
- (3) 自己資本の充実の状況……………25～38
- (4) 銀行及びその子法人等の事業の種類別の経常収益、経常利益又は経常損失、及び資産の額……………8
- (5) 金商法監査を受けている場合はその旨……………2

金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示項目

資産の査定公表……………本編8